

小中一貫教育開始に向け、9年間を見通した目指す児童生徒像等を設定します！

令和7年度から始まる小中一貫教育に向け、町内の小・中学校が共通の目指す児童生徒像等を設定します。

全国及び埼玉県学力・学習状況調査等の分析結果を基に、各学校の推進委員から目指す姿（あるいは課題となる）キーワードをいただき、それを踏まえて作成した原案を校長会・教頭会で検討し、小中一貫教育推進協議会で年度内に決定していく予定です。

また、全国及び埼玉県学力・学習状況調査等の結果から、教科等の年間指導計画につきましても各教科等の主任を中心に作成していきます。

義務教育9年間を通して培う子供たちの姿や教育の在り方を、以下の体系等に基づき、作成していきます。

1 小中一貫教育の目標

「地域とともに 」

2 目指す児童生徒像

- 「生きる力」(①確かな学力 ②豊かな人間性 ③健康・体力)の育成の観点から
- 少子高齢化・情報化・グローバル社会に向けて未来を切り拓きたくましく生き抜く観点から
- 地域を愛し、地域の担い手として、また社会の一員としての自覚を育成する観点から など

3 目指す教師像

- 豊かな人間性と教育公務員としての高い自覚と使命感を持つ教師
- 専門職としての知見を活用し、子供の実態に応じて、学習内容の確実な定着を図れる教師
- 子供・保護者・地域から信頼され、地域とともに歩み続ける学校づくりを推進できる教師